



市議会
9月定例会

医療費を無料化

母子家庭等に今月から

母子家庭医療費扶助条例が制定され、市は母子家庭、これに準ずる家庭の医療費を無料にして、家計の手助けをするにしました。無料にするのは、十月一日からです。これは、母子家庭の母子の保健医療費の自己負担分を、請求後で支給するものです。したがって、医療などの窓口で請求された医療費は、一応支払ってもらいます。この支

助役・収入役決まる



川崎 収入役 岩野 助役

六月十六日以来空席となっていた助役に岩野貞典企画広報課長(川西二、五八歳)が九月末まで任期満了の首藤勲治収入役の後任に川崎耕治総務課長(上黒山、五九歳)がそれぞれ議会の同意を得て、十月一日に就任しました。収入役を退職された首藤さんは、昭和二十一年旧岡方村役場に就職以来、建設、町民事務の各課長および社会福祉

市議会の九月定例会で議決された主な議案についてお知らせします。

払い額について、国民健康保険などから給付された額を差し引いた額について、市が支給します。

医療費支給の対象者や請求手続などは、次のとおりです。
〔対象者〕
市内に三か月以上住所を有する人で、次のいずれかに該当する人です。

○ 配偶者がいない、十八歳未満の子を扶養している母と、その子
○ 配偶者がいない母の子で、母以外の六十歳以上の人に扶養されている十八歳未満の子
○ 前の二例に準ずる人(父子家庭も含む)で、市長が認める人
〔支給の制限〕
交通事故など他人の行為によつて生じた傷病で、損害賠償の請求ができる医療費などには支給されません。また、所得の多い人にも支給されません。
〔手続き〕
医療を受けた日から二か月

以内申請書を社会福祉事務所へ提出してください。申請書は、社会福祉事務所にあります。

一般会計補正予算 早通老人憩の家に補助金

一般会計補正予算は、四回めの補正で三億八千三百四十三万一千円を追加し、歳入・歳出ともに六億八千九百五十九万一千円になりました。次回の補正予算の主な点は、次のとおりです。

○ 市税の増収見込額は、一億二千七百七十四万四千円、市民税四千九百九十六万一千円、固定資産税五千五百五十二万二千円などの増収見込みです。
○ 地方交付税は、一億七千六百六十七万七千円を減額しました。
○ 分担金及び負担金は、一千八百五十八万八千円追加しました。保育料の追加です。
○ 使用料及び手数料は、七十六万五千円減額しました。
○ 国庫支出金は、四百九十九万五千円追加しました。
○ 県支出金は、一億三千三百八十六万九千九百九十九円追加しました。農林水産業費補助金

金が主なものです。
○ 寄付金は、三千八百五十九万追加しました。中央競馬会の環境整備費寄付金追加二千七百五十五万四千円、発着準備金寄付金です。
○ 繰越金は、六千四百六十一万追加しました。
○ 市債は、一億二千二百八十四万追加しました。土木債九千二百八十八万円などです。
〔歳出〕
○ 総務費は、一千八百七十八万追加しました。大気汚染対策監視局設備工事費不足額七百七十六万円、衆議院議員選挙費等七百八十九万円などです。
○ 民生費は、二千七百五十二万追加しました。社会福祉協議会建設補助金三十七万四千円、二葉保育園建設費不足額等の保育所建設費一千五百万円などです。
○ 農林水産業費は、一億五千三百一十七万二千円追加しました。近代化施設整備事業補助金追加一億六千五百九十九万など農業についての負担金補助及び交付金、が一億三千三百三十九万九千九百九十九円を占めています。
○ 土木費は、一億五千三百二十六万七千円追加しました。道路新設改良の工事請負費一億一千八十万円、都市計画街路事業の工事請負費一千八百九十九万などです。
○ 教育費は、二千五百三十三万三千円追加しました。

合併・市制記念事業

文集と写真集を編集

「戦争の記録」と「写真で見る豊栄」

来年は、戦争が終わって二十五周年に当たります。また町村合併によって豊栄町が生じて二十五周年、市制施行十周年に当たる記念すべき年です。市では、このことを記念し

戦争の記録(仮)

日本は、日清戦争後、太平洋戦争終結までの五十二年間に、局地的なものまで加えると、二十年ほど対外戦争を繰り返しました。この戦争は、戦場に赴いた人、その家庭に残された人、また当時の全國民に大きな苦しみを与え、その傷跡は消え去っていません。しかし、最後の太平洋戦争終結後、すでに三十四年が過ぎ去り、戦争の記憶も薄れ、資料も散逸し

葛塚東児童館オープン

市の社会福祉協議会の葛塚東児童館が、法花島屋の旧火葬場跡に完成し、十月一日に開館しました。



△完成した葛塚東児童館
▽粘土細工などで楽しむ子供



児童館は、児童に健全な遊びを与える施設です。一般の児童全部に開放しますが、小学校一年から三年までの児童で、特に多く利用する児童については、登録をしておきます。これは、事故のときの連絡先を知っておくことや、事故のための保険に加入してもらうためです。共働き家庭の児童などで、下校時から五時三十分まで長時間の指導を希望する人は、児童館(電話六二七七七八)へ相談してください。

なお、児童館は二年継続事業として建設され、四千四百万円の見積りで完成しました。このうち二千七百万円は財団法人中央競馬社会福祉財団からの寄付を受け、市が一千万円補助しました。

教育委員の選任

教育委員に風間正太郎さん(内沼)が、市議会議員から選任する監査委員に菅井豊司さん(正沢)が、それぞれ議会の同意を得て再任されました。風間さんは三回め、菅井さんは二回めの選任です。布しますが、価格等は未定です。

発刊期日

○ 五十五年八月の予定ですが、戦争の体験としては、次のような例がありますが、またいろいろの体験があると思います。

- 軍隊、戦場での体験 ○ 軍隊へ家族を送った家庭の体験 ○ 戦没者家族の体験 ○ 学徒動員の体験 ○ 徴用の体験 ○ 開拓団の体験 ○ 空襲、戦災の体験 ○ 学校・職場での体験 ○ 農家や商店の体験 ○ 疎開生活の体験 ○ 終戦の体験 ○ 捕虜・抑留生活の体験 ○ 海外から引き揚げの体験 ○ 戦中戦後の食糧難等耐乏生活の体験

写真で見る豊栄

いまむかし(仮)

豊栄市は、大きく変わりましたが、この企画は、写真を中心にして豊栄の今と昔を比較して私たちの「まむし」づくりが、どのようにして行われてきたか、また私たちの生活がどのように変わったかを探り、郷土の未来を考えるための資料とするものです。発行は、五十五年中を予定しています。編集方針などを、こまかい点が決定したらお知らせしますので、古い風景写真や風俗写真など、資料の収集にご協力願います。